

令和6年度 予算の概要

令和6年度は、子ども施策の全方位的な展開や社会インフラの強靱化、脱炭素社会へのアプローチなど「より良い未来を創造する予算」として編成しました。

※予算の情報は、市HP「財政資料室(予算・決算)」でもご覧いただけます



▲市HP

一般会計予算額

364億円

※前年度肉付後比3.9%増

歳入のポイント

●市税

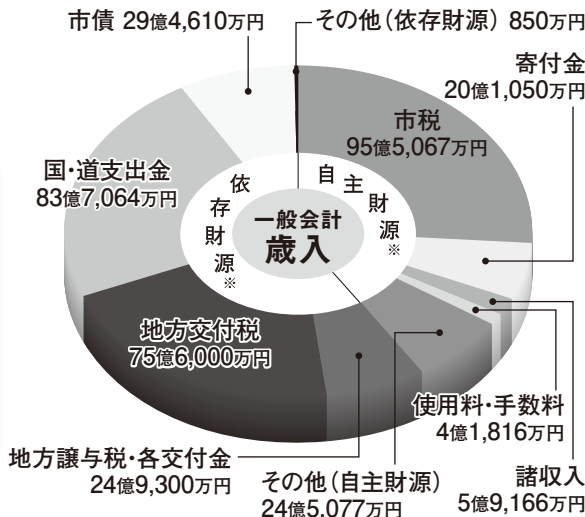
石狩湾新港地域からの固定資産税などの増加により、令和5年度と比較して4億28万円の増となりました。

●市債

(仮称)浜益学園の建設や、北石狩衛生センターの設備更新などにより、令和5年度と比較して9億4,280万円の増となりました。

※自主財源…市が自主的に収入できる財源のこと

※依存財源…国や道から市に配分される財源のこと



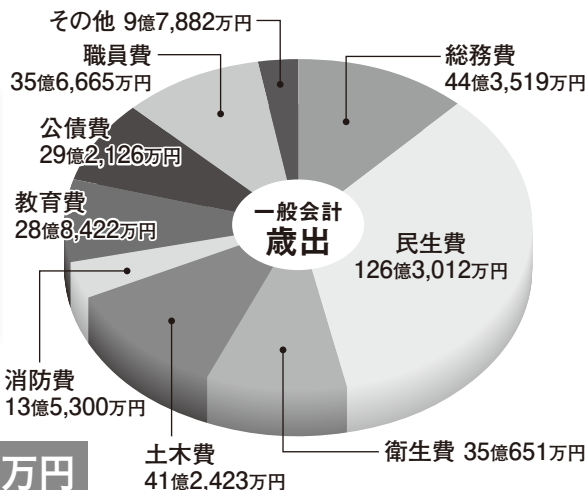
歳出のポイント

●民生費

障がい者自立支援給付などの社会保障費の増加により、令和5年度と比較して7億9,286万円の増となりました。

●教育費

(仮称)浜益学園の建設などにより、令和5年度と比較して6億523万円の増となりました。



特別会計・企業会計予算額

193億6,924万円

※前年度肉付後比3.7%減

特別会計	国民健康保険	61億4,500万円	介護保険	54億5,012万円
	国民健康保険診療所	1億9,218万円	介護サービス	2億6,724万円
	後期高齢者医療	11億2,455万円		
企業会計	水道	収益的支出 20億5,515万円	資本的支出	13億6,900万円
	下水道	収益的支出 16億3,385万円	資本的支出	11億3,215万円

Q&A

Q どうして
借入れ(市債発行)を
する必要があるの？

A 公共施設の整備・建設など、まちづくり事業には一時的に多額の費用がかかります。この費用を市債の発行で賄い、長期間にわたり計画的に返済をすると、毎年の財政負担を平準化できるだけでなく、今後施設を利用する将来世代にも費用負担をしていただくこととなり、世代間の公平性が保たれます。



市では毎年、6月と12月に財政状況を公表し、皆さまに納めていただいた税金や国・道からの補助金などがどのように使われているのかをお知らせしています。
今回は令和6年度予算の概要と、令和5年度予算の執行状況についてお知らせします。 ※金額は概数としています

主な事業

- (仮称)浜益学園・はまます保育園整備事業
.....6億8,670万円
浜益小・中学校とはまます保育園を統合するため、(仮称)浜益学園の校舎建設と既存校舎の改修およびはまます保育園の整備を行います(令和8年度開校・開園予定)。
- デコ活推進事業.....350万円
脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を推進するため、省エネ家電の購入・買い替えにかかる費用の一部補助や、環境関連のイベントへの出展などの環境普及啓発を行います。
- 子ども医療費助成事業
.....1億9,320万円(拡充分2,475万円)
子どもの健康の保持・増進および子育て家庭への支援の充実を図るため、通院にかかる医療費助成の対象を中学3年生まで拡充します。
- 地域情報発信アプリの導入.....3,700万円
市役所からのお知らせや緊急情報など、必要な情報を必要な時に得られる、新しい情報発信のカタチを確立するため、携帯電話通信網を利用する新たな地域情報発信アプリを導入します。
- 消防車両等更新整備事業.....4,460万円
地域の消防力・防災力の強化を図るため、第1分団第1地区(志美)および厚田分団の消防車両の整備・更新を行います。
- 花川南公園スケートボードエリア整備事業...650万円
スケートボードを地域で安全に楽しむことができるよう、花川南公園内にスケートボードエリアを整備します。

令和5年度(令和6年3月31日現在) 予算の執行状況

最終的な決算額は、5月31日までの出納整理期間を経て確定します。支出額に対して資金不足が見込まれる際は、一時的に借り入れて対応しています(3月31日現在の一般会計一時借入金残高は0円)。

◎一般会計

歳入歳出予算額
402億5,215万円
執行率(歳入)
84.4%
執行率(歳出)
86.2%

※予算額は繰越事業を含む

◎特別会計

区分	歳入歳出予算額	執行率(歳入)	執行率(歳出)
国民健康保険	66億6,698万円	90.4%	90.1%
国民健康保険診療所	1億9,471万円	70.4%	89.1%
後期高齢者医療	10億2,717万円	99.1%	99.4%
介護保険	58億1,046万円	97.7%	91.9%
介護サービス	2億9,344万円	87.9%	97.7%
個別排水処理施設整備	6,663万円	67.5%	67.5%

◎企業会計

区分	収益的収支		資本的収支	
	収入額	支出額	収入額	支出額
水道※1	19億7,210万円	19億1,939万円	9億9,172万円	15億2,736万円
公共下水道※2	15億330万円	14億9,939万円	5億6,177万円	10億8,980万円

※1 給水人口57,335人/給水戸数27,530戸/有収水量514万2,524m³ ※2 水洗化人口54,174人/水洗化世帯数26,632世帯/有収水量446万8,932m³

借入金(市債)の残高

借入金の残高は約426億4,000万円で、令和4年度決算と比較して**10億7,300万円の減**となりました。

- 一般会計 約292億8,700万円
- 特別会計 約3億2,800万円
- 企業会計 約130億2,500万円

市民1人当たりの借入金(市債)は、どのくらい?

A 借入金(市債)の残高は令和5年度末で、1人当たり約74万円(一般会計51万円、特別会計・企業会計23万円)です。令和4年度末と比べると、1人当たり約2万円の減となりました。